[学校説明会※] 本校九里学園教育会館 2階 スチューデントホール

第1回	7月24日(日) 10:00～	スペシャルメニュー：英語イマージョン体験授業
第2回	9月25日(日) 10:00～	スペシャルメニュー：英語イマージョン体験授業
第3回	10月16日(日) 10:00～	スペシャルメニュー：在校生による学校紹介+入試別傾向と対策
第4回	11月13日(日) 10:00～	スペシャルメニュー：入試体験

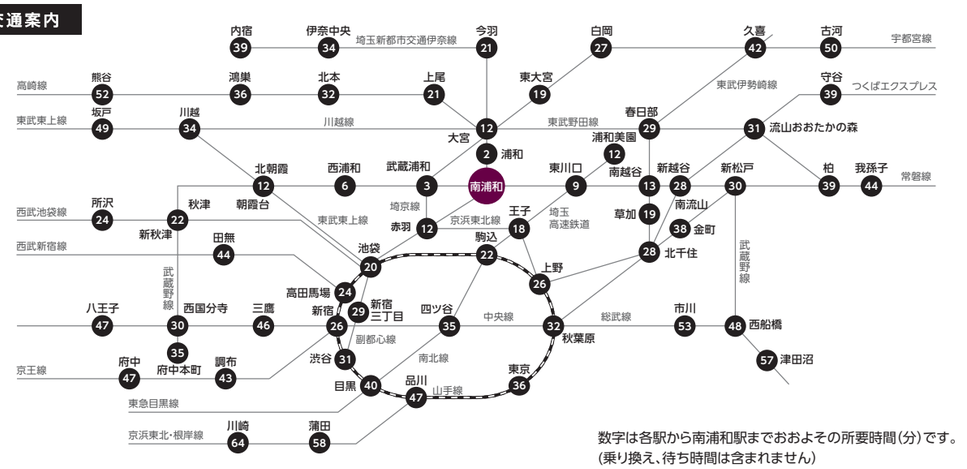
[入試問題学習会]

第1回	12月10日(土) 14:30～	※学校説明会を同時進行
第2回	12月18日(日) 10:00～	※学校説明会を同時進行

夏の体験講座※	8月19日(金)～20日(土) 10:00～	理科の実験講座 読書感想文の書き方講座など
文化祭	9月11日(日)	9:00～14:00 個別相談あり
スポーツフェスティバル	10月8日(土)	9:00～14:00 場所:彩湖総合グラウンド
公開授業	11月9日(水)～11日(金)	個別相談あり
ミニ説明会 ※先着30名	11月25日(金)・12月24日(土)・1月5日(木)	18:00～　14:00～　10:00～

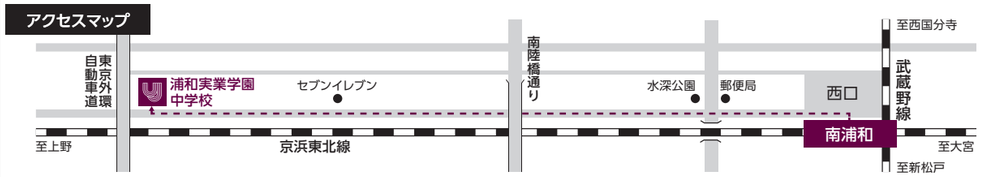
※学校説明会・夏の体験講座に関しては要予約。Webサイトよりお申し込みください。上履きは不要です。
※内容、時間等変更する場合がございます。事前にホームページ等でご確認お願いいたします。

交通案内



数字は各駅から南浦和駅までおおよその所要時間(分)です。
(乗り換え、待ち時間は含まれません)

アクセスマップ



JR京浜東北線・武蔵野線「南浦和駅」西口下車線路沿いを東京方面へ向かって徒歩14分

浦和実業学園中学校(中高一貫部)
〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵3-9-1
TEL:048-861-6131 代表 FAX:048-861-6132
E-mail info@po.urajitsu.ed.jp HP http://www.urajitsu.ed.jp/jh/

75周年、新しいウラジツへ。

URAWA JITSUGYO GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL 2023 Guidebook

(23年4月入学生より)新制服になります

浦和実業学園中学校(中高一貫部)

変わらないこと、変わっていくこと。

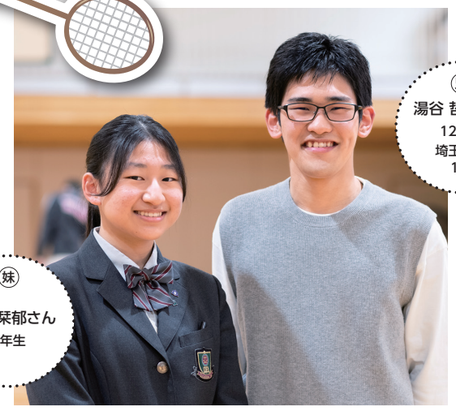
Start my story.

100周年へ

在校生、卒業生、先生など
本校をとりまく人たちに、浦実の
魅力や思い出についてインタビュー。
一人ひとりが大切にしてきたこと、
これから大切にしていきたいことを
聞いてみました。

秋元 美希さん
5年生

中学の時に入部していたブラスバンド部の先輩は、演奏技術だけでなく、勉強の仕方や後輩との接し方も教えてくれました。弓道部に転部した今もとても仲良く、何でも相談できる心強い存在です。



㊎ 湯谷 哲也さん
12期生
埼玉大学
1年

㊙ 湯谷 菜郁さん
4年生

アットホームでフレンドリーな先生が多いことが魅力。入学時の「やんちゃな時」から少し大人になる高3までの6年間、しっかり見守ってくれる安心感はずっと残してほしいです!

村山 愛実さん
1年生

両親とも英語が堪能で、私も英語を流暢に話したいと思い英語イマージョンのある浦実へ。普段からネイティブの先生と話したり、美術や音楽を英語で学ぶのがとても楽しい! 6年間でもっともっと英語力をつけたいです。

㊎ 船越 耀介さん
7期生
中央大学
大学院 M1

㊏ 船越 稜平さん
10期生
青山学院大学
3年

6年間いっしょに過ごす同級生はみんな仲が良く、ハワイでの共同生活や映画作りでさらに絆が深まりました。卒業した今もつながっている仲間はこれからも大切にしたい宝物です。

数学科
板倉 明香 教諭
5期生

在校生だった時、親身になってくれる先生がそばにいたことがとても心強かったです。私も教員として、干渉しすぎず、いつでも話しかけられる身近な存在になりたいと思っています。

美術科
ジェフ教諭

先生同士や生徒といい関係を築ける“ステキな先生”が集まっているのが浦実のいいところ!多様な生徒が集まり、自由に使える英語を自然と身につけられる環境を作っていきたい。

穴澤 良幸 教頭

何を知っているかではなく、何ができるかを考え行動することをこれからも大切に。生徒がいつでも戻って来られて、「おかえり」と言ってあげられるオアシスであり続けたいですね。

教育理念 **実学に勤め徳を養う**

社会において実際に役立つ学問を。
日常生活のマナーや挨拶を身につけ、相手の気持ちを理解できる心豊かな人間形成へ。

〝どんな人間にも長所がある。その長所を伸ばし育てていく。〟
〝何を知っているかではなく何ができるか。〟

―――― 創設者 九里總一郎先生の言葉

心はもっと、はばたける。

勉強や学校生活の中で、
時に伸び悩み、迷い、
弱気になることもあります。
どんな時も大切なのは、
お互いを尊重する心と
自分で考え行動する力。
一人ひとりに寄り添いながら、
豊かな心と人間性を育んでいきます。

徳 育
自分で考え、行動する力

英語イマージョン

キャリアステップ

浦実の徳育の原点

オアシスの精神

本校では、生徒に学校生活の中で徳育の原点である「オ：おはよう（すすんであいさつしよう）」「ア：ありがとう（感謝の気持ちを言葉にしよう）」「シ：しんせつ（人を思いやる気持ちを持とう）」「ス：すみません（素直に反省する心を忘れずに）」という4つの気持ちを「オアシスの精神」として常に心がけています。

- **オ**：おはよう（すすんであいさつしよう）
- **ア**：ありがとう（感謝の気持ちを言葉にしよう）
- **シ**：しんせつ（人を思いやる気持ちを持とう）
- **ス**：すみません（素直に反省する心を忘れずに）

集団生活やコミュニケーションを学ぶ

オリエンテーションキャンプ

入学後、2泊3日の集団生活を通じて、基本的な生活習慣やマナー、友人とのよりよい関係を築くためのコミュニケーションのしかたなどを身につけます。他者と協力しながら行動することの大切さや、社会の役に立ち、感謝される喜びを知る貴重な機会です。

自分の特性を客観的に知る

エゴグラム診断

年2回、自分の長所・短所を客観的に把握する「エゴグラム診断」を実施しています。生徒は自らのエゴグラム診断の結果を分析し、今後の目標を設定。何を知っているかではなく“自分に何ができるのか”を知り、行動を変えることで、よりよい人間関係を築くことができます。保護者の皆様への講演会も行っています。

先生と生徒の交流ノート

スクールライフ

その日の予定やto do、課題、悩みなどを記入して毎朝提出し、担任の先生がアドバイスを書いて終礼時に返却する、いわば生徒と先生の“交換日記”のような生活記録ノートです。土日祝日も必ず書く、週2回は英語で書く、がルール。自己管理できる力を養うと同時に、生徒の心の変化を常に把握し、いじめの早期発見や心のケアにつなげています。

話したい人は、世界中にいる。

真のコミュニケーションは、相手を尊重し、その人の考え方や背景にある文化を理解することから始まります。ネイティブ教員と会話し、日常的に英語に“浸ること(イマージョン)”で、使える英語や国際感覚を磨いていきます。

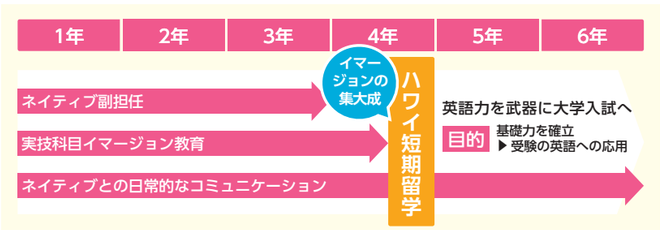
英語イマージョン
いつでもどこでも、英語がそばに

キャリアステップ

徳育

浦実の英語イマージョン教育

4年生までに基礎力を確実に身につけ、「ハワイ短期留学」で実践的な英語力に磨きをかけます。築き上げた英語力は、入試英語で高得点に結びつくだけでなく、将来グローバル社会で活躍するための大きな武器になります。



2年生
喜多 しおりさん

副担任はネイティブ教員

中学校では、担任を日本人教員、副担任をネイティブ教員が担当。ホームルームでは、日々の伝達事項を副担任が英語で伝えます。放課後や休み時間も、常にネイティブ教員とコミュニケーションを図ることで、次第に英語に耳が慣れ、理解できるようになります。

英会話の授業はWティーチャー制

英会話の授業は、日本人の教員とネイティブ教員のペアで進められます。聞き取れない部分やわからないことは、日本人教員がきめ細かくサポート。入学後まもない生徒や、苦手意識を持っている生徒も、楽しみながら自然と会話力を体得していきます。

実技科目はネイティブ教員が指導

英会話だけでなく、体育・音楽・技術家庭・美術の実技科目も、日本人教員とネイティブ教員がチームティーチングの形で指導。より専門的で実践的な内容を英語で学びます。

体育	体を動かしながら、よりネイティブに近い英語の感覚を体得していきます。
音楽	英語の歌を歌ったり、ウクレレの弾き方を英語で教わることで、自然な発音を身につけます。
技術・家庭	工具や調理器具の使い方、食材の名前など、実生活に必要な知識を英語で学びます。
美術	色や形だけでなく、何を表現したいかなどを英語で伝える力や表現力も養います。

7名のネイティブ教員が常駐!

本校のネイティブ教員7名が、生徒の英語力をさらに向上させます。

英語を活かし、磨く、多彩な実践の場

日本文化を知り、英語力も実践

奈良・京都への教育旅行【3年生】

中学生活最大のイベントとして位置づけられる、2泊3日の教育旅行。寺社仏閣めぐりや雅楽鑑賞などを通して日本の伝統文化について理解を深めながら、英語イマージョン教育の一環として外国人観光客へのインタビューにも挑戦。事前・事後学習を含めた体験は、9月の文化祭で発表します。3日間をクラスメートと過ごす中で、協調性や自主性、社会性などを養います。

生徒の声

2日目の自由行動では、伏見稲荷大社や三十三間堂を巡り、その迫力や造りの細かさに感動しました。印象に残っているのは、ごはん(特に和食)がおいしかったこと! 改めて日本の建築物の美しさや食文化を知ることができました。外国人観光客に「日本の好きな場所は?」などインタビューした時は、緊張せずにコミュニケーションがとれ、思ったよりも聞き取れたことに自分でもびっくり。日頃の授業と練習の成果を実践できたと思います。

英語力を磨き、国際感覚を身につける

ハワイ短期留学【4年生】

本校提携施設のユナイテッド ハワイ カレッジで、英会話授業や現地校での学習プログラムなどを行う約3週間の研修です。ハワイで生活し、ネイティブと接することで、身につけた英語力をさらにブラッシュアップ。異文化に触れ、地元の人々と積極的にコミュニケーションをとることも貴重な勉強になるでしょう。コンドミニアムタイプの部屋で、自炊し、寝食をともにしながら、友達との絆もより深まります。

生徒の声

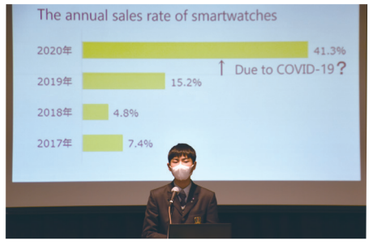
現地の人は親切で優しい人が多く、学んできた英語でコミュニケーションできたことが本当に楽しかった!授業はもちろん、私たちをサポートしてくれたスチューデントヘルパーとの交流を通して英語力もレベルアップし、「もっと話したい」「もっと学びたい」という気持ちが強くなりました。初めて親元を離れての集団生活は大変なこともありましたが、お互いを気遣う大切さを知り、友人との絆がより深まったと思います。

※昨年度の教育旅行とハワイ短期留学は残念ながら中止となりました。

瞬間対話トレーニング

スピーキング ホームワーク

1日に1回、必ずネイティブ教員に話しかけるのが浦実生の日課。毎朝出されるテーマは、「週末は何をしましたか?」「昨日、何を食べましたか?」といった短いものから始まり、学年が上がるにつれて複雑なやりとりが増えていきます。簡単な会話を毎日積み重ねることで、英会話の瞬発力を身につけます。



自分の意見をまとめ、表現力も高める

英語スピーチコンテスト〈3年生〉

3年間の英語学習の成果を発表する場として、また英語に対する興味・関心を高める場として、ネイティブ教員とともに練習し、舞台に立ちます。それぞれの考えや思いを、大勢の人たちの前で熱くスピーチした経験は、将来の自信へとつながります。

対策講座で徹底サポート

英語検定・GTEC

英語検定や、全学年が年2回受験して「読む・聞く・書く・話す」の英語4技能を測る「GTEC」などの外部検定を実施。合格やスコアアップに向けて万全の体制でサポートしています。英検の前にはネイティブ教員が面接の練習をしてくれます。英語力はもちろん、学習へのモチベーションも高めます。イマージョン授業で学んだ知識やスキルを活用して、自分の英語力を確認します。

考えを発表する力をつける

多彩なプレゼンテーション

英語の授業だけでなく、いろいろな科目で発表やスピーチの機会が多いのも浦実の特徴。3年生では、英語イマージョンの集大成として英語での映画制作を行います。台本づくりや配役、撮影、編集まですべて生徒の手で行い、3学期に上映会を行います。磨いてきた英語力とプレゼンテーション力を披露します。

夢は、一歩ずつでいい。

大学受験はゴールではなく、
その先の夢を実現するための一つのステップです。
6年間の一貫教育の中で、
生徒が一歩一歩目標を達成できるよう徹底的にフォロー。
正解のない現在・未来をたくましく生きる力を
6年間の「探究活動」で養います。

キャリアステップ
夢実現までの道しるべ

徳育

英語イマージョン教育

キャリア教育

ファーストステージ 中学1年 中学2年

社会を知る → 職業を体験する

体験を通して、勤労の意義や働く人の様々な思いを理解し、自分が社会でどのような役割を果たせるか考える。

コミュニケーション 始めの一歩

あんとれスクール

セカンドステージ 中学3年 4年（高校1年）

興味・関心を深める → 自己の適性を知る

将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい仕事への関心を高め、目標に向け努力しようと意識を強める。

立志式

大学キャンパス見学

サードステージ 5年（高校2年） 6年（高校3年）

進むべき道を定める → 未来へのスタートラインに立つ

自立と自律を心がけ、自らの力で将来の道を切り拓く決意をする。不確実な社会へ力強く一歩を踏み出す準備をする。

OB・OGを招いての進路相談会

個々に合わせた進路指導

自己理解・他者理解を深める

Turn-Q（ターンキュー）

「疑問・問い（Question）」を「探し（Quest）」、それを「あれこれ熟考する（Turn）」、浦和実業オリジナルの探究活動です。

Turn-Q 01
探究の進め方を学びながら、社会の仕組みを知ります。「社会見学」や「職業体験」などの実体験を通じて、探究する楽しみを体感します。

Turn-Q 02
自分でテーマ設定し、本格的な探究活動を開始します。徹底的に調べ、考えた内容をまとめ、中学3年で4000字の論文に挑戦します。

Turn-Q 03
これまで探究してきたことを原動力に、将来について自分自身と向き合います。大学受験をゴールと考えず、一生探究し続ける姿勢を作り上げます。

学習指導 & 学習サポート

Educational Guidance & Support

苦手なことほど、がんばれる。

「授業と学内の補習・講座だけで確実に学力を向上できる」と言える指導力。
これが浦実の強みです。
いつでも使える自習室や放課後学習システム、さらに気軽に先生に質問できる環境が、
一人ひとりの学ぶ意欲をバックアップします。

学習指導

Educational Guidance

1人1台のタブレットやプロジェクターを
使用した授業や、動画を使ったオンライン授業など、
ICTを活用した学習を推進しています。

数学 Mathematics

1・2年次は基礎基本の徹底や数学への好奇心の喚起、3・4年次では証明や途中式をしっかり書けるようにして数学的思考力を養います。5・6年次は大学受験を意識した問題に挑戦し、応用力を身につけます。

国語 Japanese

年間を通して定期的に読書課題を出し、レポートの作成や、読んだ本を紹介するプレゼンを実施。読書（「読む」）を中心に、「書く」「話す」「聴く」能力を段階的に磨いていきます。

英語 English

常に英語がそばにある環境の中で、語彙や文法などの知識とコミュニケーション力を養います。学年ごとに目標を設定し、6年間を通して生徒のレベルに合わせた「4技能」の習得とスキルアップを図ります。

社会 Social Studies

授業で学んだことだけでなく、実生活の中で体得した知識を考察することで、物事の本質を捉えます。またグループ学習や討論を通して、定期考査などでは測れない学力を刺激していきます。

理科 Science

実験観察を中心とした授業を行い、学年末には日頃の研究活動をさらに深く追求した発表をすることで発信力を養います。また、日本科学技術振興財団や大学などと連携し、理科教育の充実を図っています。

学習サポート

Educational Support

学習習慣を身につける、独自の学習サイクル

「朝トレーニング」「授業」「補習」「家庭学習」をくり返すことにより、
基礎学力と学習習慣をしっかり身につけます。
さらに高いレベルで学習内容を習得できるよう、
一人ひとりに応じたさまざまな補習や講習を行っています。

◆ 朝トレーニング

毎朝ホームルーム前15分間のトレーニングで
「読む」「書く」「聴く」「話す」の4技能を鍛え、コミュニケーション能力を高めます。

- 月 ・・・「書く」トレ（視写や作文など）
- 火 ・・・「読む」トレ（朝読書）
- 水 ・・・「聴く」トレ（ディクテイションなど）
- 木 ・・・「読む」トレ（朝読書）
- 金 ・・・「話す」トレ（スピーチやプレゼンなど）
- 土 ・・・「読む」トレ（朝読書）

◆ キャッチアップ補習（指名制）

「授業で理解しにくかった」「テストで不正解だった」といった
苦手科目を反復学習し、得意科目に変えていきます。

◆ アドバンス補習（希望制）

得意科目をさらに伸ばすために、発展的な内容を学びます。

◆ 長期休業中の特別講習

夏季・冬季・春季の休暇中に、集中して計画的な学習を行います。

放課後学習システム「浦実学びPlus」

自学自習習慣の確立と学力の向上を目指した本校独自の取り組みです。センター内にチューター講師が常駐し、いつでも質問が可能。「部活と両立したい」「学力をもっと伸ばしたい」「希望の進路を勝ち取りたい」という生徒を強力にサポートします。

❶ 5教科の質問型個別指導
対面・オンラインでチューターに質問できます。

❷ AI教材atama+ 英・数・理・社から1科目選択
AIが個々の理解度を分析し、専用カリキュラムを作成します。

＜オプション＞

❸ カリキュラム型個別指導
個別の学習計画に沿ってマンツーマン指導します。

❹ オンライン英会話
24時間いつでも受講でき、英語4技能を高めます。

放課後は自習し、弱点を克服

中高一貫部 専用自習室

休み時間や放課後、予習・復習や自習のために多くの生徒が利用しています。教員室の前にあるので、疑問点やわからないことはすぐに先生に質問することができます。

進路サポート

Student Results

目標を見つけ、本当に学びたい大学へ。

一貫コースの進路指導のモットーは、「生徒一人ひとりの6年間を全教員でみる」こと。
学習面・メンタル面のケアを万全にし、高校3年時には受験に集中して取り組める体制を整えて、
それぞれの目標実現をきめ細かくサポートしていきます。

生徒一人ひとりの6年間を全教員でサポート

- 少人数だからできる、徹底した個別指導
- 生徒の特性に応じた進路指導
- 「大学名」「合格数」ではなく、生徒の「満足度」を重視

◆ 2021年度 中高一貫部12期生(35名)大学合格状況

● 国公立大学

京都大学	1名
北海道大学	2名
埼玉大学	1名
電気通信大学	1名
埼玉県立大学	1名
福井県立大学	1名

● 私立大学

早稲田大学	1名	中央大学	3名
慶応義塾大学	3名	法政大学	3名
東京理科大学	5名	学習院大学	1名
明治大学	3名	他多数	
青山学院大学	1名		
立教大学	4名		

◆ 幅広い進学分野

本校では「ワンランク上の大学」よりも、「本当に学びたい大学」を見つけられるよう進路指導を行っています。生徒たちが進学する学部・分野は多彩。それぞれの適性や目標にあった大学を選び、将来へとつなげています。

Interview

生徒の声　6年生　川嶋 純太さん

小さい頃から生き物に興味があり、生物部のある浦実へ。生物部では大学を訪問したり研究発表する機会も多く、より興味が深まったことで、進学先は生命科学系を志望しています。先生から志望校に必要な入試科目や勉強の仕方、数学が苦手な自分に合う参考書などをアドバイスいただいことや、今年から始まった「学びPlus」が大きな力になっています。将来は生命科学を応用した商品を開発する仕事に携わりたいです。

先生の声　大森 亮 教諭

4年生で将来の方向性を考えながら文理選択し、5年生になると模試の結果を見ながら、大学・学部選びや勉強の仕方などをアドバイスしていきます。ある時は励まし、ある時は見守るなど、生徒一人ひとりの性格に合った指導の仕方に配慮しながら、「今これをしたい」ではなく、「将来何をしたいのか」をよく考えて進路を決めてほしいと常に伝えています。

卒業生 Interview

ウラジツってどんな学校？ウラジツの魅力は？

教えて、先輩！

永田 深裕さん　12期生　東京理科大学 工学部 1年

● 中高でいちばん思い出に残っていることは?
4年生の時のハワイ短期留学ですね。初めての共同生活で、自炊、買い出し、お金の管理まで自分たちでやれたことは貴重な経験でした。現地の人に英語で話しかけるうちに、英語力もコミュニケーション力も身につきました。

● 現在の大学を選んだきっかけは?
もともと薬学に興味がありましたが、高校の時に化学を学び、得意かも･･･と感じたんです。化学は研究室によって学ぶことが全くちがうので、専門性の高い薬学よりも、より幅の広い化学を学びたいと思いました。

● 進路についてどんなサポートがありましたか?
補習授業が充実していて、受験に必要な化学や英語、苦手な物理を重点的に学べました。また、志望大学について調べてくれたり、弱点の克服の仕方をアドバイスしてくれた先生にはとても感謝しています。

船越 稜平さん　10期生　青山学院大学 国際政治経済学部 2年

● 進路はどのように決めましたか?
国際問題を学べる大学を探していたところ、担任の先生から各大学の制度や特徴、雰囲気など、自分とは違った視点からアドバイスをもらいました。また、同じ分野に進んだ先輩の話もとても参考になりました。

● どんな学習サポートがありましたか?
朝と放課後の特別補習や自習室など学習環境が整っていたので、ほぼ学校だけで受験勉強ができました。中学はネイティブの先生が各クラスについており、日常的に英語の正しい発音を学べる環境は他にないと思います!

● ズバリ、ウラジツの魅力とは?
卒業してもずっと続く絆が生まれるのが、浦実のいちばんの魅力だと思います。生徒同士はもちろん、先生と生徒の距離も近いので、みんなお互いを家族のように思ったり、浦実を心の故郷のように感じている気がします。

佐々木 理峰子さん　5期生　国家公務員(法政大学 生命科学部卒業)

● 仕事の内容と目指したきっかけを教えてください。
大学で学んだ分野は専門性が高く、専門にとらわれずいろんな仕事がしたいと考え、国家公務員を目指しました。警察庁は堅いイメージがありますが、活躍できるフィールドが広く、現状をよりよくしていこうという前向きな人が多いことに魅力を感じました。

● 6年間で身につけたことで今も役に立っていることは?
自分の考えを伝える力や説得する力は、大学や就職活動、仕事でも役立ちました。毎日書いていた「スクールライフ」が、自分の考えを頭の中で整理し、アウトプットする練習になっていたと思います。

● ズバリ、ウラジツの魅力とは?
学習面だけでなく、生活面に関しても手厚くフォローしてくれる先生が6年間そばにいて、いつも真剣に向き合ってくれること。大学の先を見据えた将来の土台を作ってもらえた6年間でした!

運動部代表!

テニス部
一番の目標は"テニスを楽しむこと"。先輩・後輩の分けへだてなくアットホームな雰囲気です。初心者も大歓迎!

仲間と過ごす、かけがえのない時間。

Club Activities!!

運動部・文化部ともに多彩なクラブがあるのも、浦実の魅力です。ハンドボール部や空手道部、チアダンス部は全国大会にも出場した強豪クラブ。あなたが夢中になれるクラブを、ぜひ見つけてください!

文化部代表!

生物部
ウズラを育てたり、養殖した車エビやマダイを試食したり。いろんな生物を本格的に研究しながら命の大切さも学んでます!

1日のスケジュール

朝のHR&朝トレ	8:25～
1限	8:50～9:40
2限	9:50～10:40
3限	10:50～11:40
4限	11:50～12:40
昼休み	12:40～13:25
5限	13:25～14:15
6限	14:25～15:15
掃除、部活動等	15:15～
最終下校	18:30（冬期は17:30）

授業PICK UP

理科

各自で考えた実験方法やデータ、顕微鏡の映像などを、プロジェクターや電子黒板を使って全員で共有。お互いの考えや理解度を知ることで興味を引き出し、楽しみながら知識を深めます。

英語・英会話1

英語を使ったプレゼンテーションやスピーチで、表現力や発表力を身につけます。中3ではその集大成として、脚本から撮影・編集まで自分たちで作り上げた英語劇の上映会を行います。

数学

その日学んだこと、自分で考えた発展課題、その解き方などをレポートにまとめます。計算だけでなく、あえて文章を書くことで理解を深めながら、記述力や思考力を磨きます。

中学1年の時間割一例

	月	火	水	木	金	土
1限	理科Ⅱ1	保体1	美術1	数学1	数学1	理科Ⅰ1
2限	地理1	理科Ⅱ1	数演1	英語1	古典1	保体1
3限	英語1	英会話1	技家1	理科Ⅰ1	地理1	音楽1
4限	現代文1	英語1	技家1	歴史1	英会話1	古典1
5限	数学1	歴史1	英語1	保体1	現代文1	
6限	音楽1	数学1	現代文1	H.R.	英語1	

浦実年間スケジュール

4月
- 入学式・対面式・始業式
- オリエンテーションキャンプ【1年生】

5月
- 写生大会【1年生】
- 強歩大会
- 防災学習

6月
- 美術館学習【1年生】
- 博物館学習【1年生】
- 福祉体験【2年生】
- 教育旅行（京都・奈良）【3年生】
- 大学見学会【4年生】

7月
- 夏季補習

9月
- 文化祭

10月
- 芸術鑑賞会
- スポーツフェスティバル
- 職業体験【2年生】

11月
- 弁論大会【4・5・6年生】
- ビブリオ・バトル【3年生】
- 社会見学【1年生】

12月
- Xmasコンサート

1月
- 冬季補習

2月
- ハワイ短期留学【4年生】
- ディベート大会【1・2年生】
- 職業体験学習【2年生】

3月
- 終業式・卒業式
- 春季補習
- 合唱祭【1・2・3年生】
- 英語スピーチコンテスト【3年生】

※行事の内容・時期は変更することがあります。

探究活動や学校の改革に取り組んでいます

昨年、生徒会では「BRING」という服のリサイクル運動に参加し、その成果を探究活動発表会で報告しました。また「女子の髪型の規則を変えたい」「屋上を活用できるようにしたい」など課題を持ちより、学校生活をよりよくするための活動に取り組んでいます。

生徒会長　柏崎 遥さん

School Campus

学びを支える、充実の施設。

グラウンド

安全性の高い人工芝グラウンド。
生徒はここでのびのびと運動に励みます。

スチューデントホール

学年集会や講演会などで使用します。

スポーツホール

授業や部活動(バスケットボール・
ハンドボールなど)で使用します。

弓道場

弓を引くフォームを鏡でチェックしながら、
練習に打ち込むことができます。

多目的教室

モニターやスクリーンを設置。授業や講演
など、多様な目的で使われています。

美術室

作業がしやすい広々としたテーブルで、
生徒たちは創作意欲を掻き立てています。

技術室

実践的な学習活動を通して、
しっかりと技術を習得していきます。

教員室

生徒と教員、ネイティブ教員との距離が近く、
いつも職員室は活気で溢れています。

図書室

蔵書は約36,000冊。
検索システムも導入しています。

自習室

放課後には教員が常駐、
生徒は自主的な学習に活用します。

海外教育施設

短期留学を行う提携施設
「ユナイテッド ハワイ カレッジ」

学外施設

野球場やテニスコートを有する
「彩湖総合グラウンド」

学び・交流・くつろぎを実現する新校舎が完成!

新校舎(2号館)

実験室やPCルームを備え、「実学」に根づいた学びをより充実させる環境が整っています。

実験室

4つの実験室にはICT設備を完備。実験や観察を中心に知識を体得します。

普通教室

全教室に最新のプロジェクターを完備。

PCルーム

最新の設備を備えた5つのPCルーム。

新校舎(1号館)

多目的スタジオや図書室を擁する1号館は"生徒のくつろぎ空間"がコンセプト。(2023年完成予定)

School Uniform

制服紹介

2023年度、制服が新しくなります。

男子制服

胸とボタンにUJマークをあしらったチャコールグレーのブレザーに、グレーベースのチェック柄のスラックス。襟に施したパイピングと、学園カラーであるえんじ色のネクタイがアクセント。

女子制服

胸とボタンにUJマークをあしらったチャコールグレーのブレザーに、えんじ色を基調としたチェック柄のスカート(またはスラックス)。えんじ色のリボンかネクタイからセレクト可能。

胸ポケットとボタンのUJが
ワンポイントに。

男子制服のスラックスは
グレーベースのチェック柄。

女子はリボンまたはネクタイから選択可。

女子制服のスカート(またはスラックス)は
えんじ色ベースでやさしい印象。

※冬はチャコールグレーの長袖セーター、夏は黒のポロシャツ、女子は白のベストを着用予定。

沿革

1946年	浦和市(現さいたま市)岸町に	1974年	普通科課程を新設	2003年	さいたま市緑区大崎に浦和大学を開学
	九里總一郎、私塾を創設	1975年	校名を浦和実業学園高等学校と改称	2005年	浦和実業学園中学校を開校
1949年	浦和実業専門学院を創設	1977年	法人名を学校法人九里学園と改称	2007年	創立60周年記念式典挙行
1959年	学校法人浦和実業学園を組織	1987年	浦和市(現さいたま市)大崎に	2011年	一期生卒業
1963年	浦和市(現さいたま市)文蔵に		浦和短期大学を創立	2012年	人工芝グラウンド完成
	浦和実業学園商業高等学校を設置	1998年	九里学園教育会館竣工	2022年	創立75周年記念新校舎竣工

校長あいさつ

本校の求める生徒像

浦和実業学園の中高一貫部は開校18年目を迎えました。「実学に勤め徳を養う」の校訓のもと、388名の生徒が明るく伸びやかな学校生活を送っています。浦和実業学園中学校では次のようなお子さんに入学してほしいと考えています。

1. 好奇心と探究心をもって、粘り強く学び続ける生徒
2. 学んだことを生かし、他者と協働しながら社会に貢献しようとする生徒
3. 英語によるコミュニケーション能力を磨き、異文化理解を深めようとする生徒

本校に入学してくる生徒が「ウラジツを選ぶ理由」は様々です。浦和実業学園はみなさんの個性や特性を大切に伸ばす教育を提供してまいります。ようこそ浦和実業学園中学校へ。

学校法人 九里学園 浦和実業学園中学校　校 長 齋藤 清幸